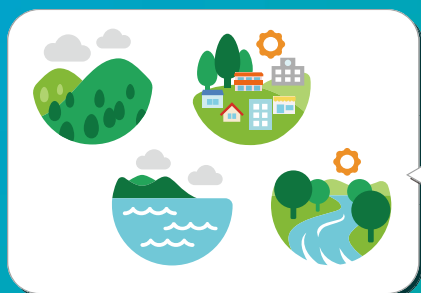


生物多様性をめぐる国内外の動向

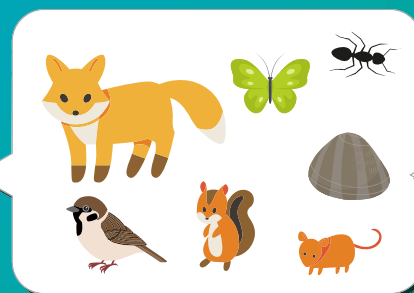
生物多様性とは

森、里、川、海。様々なところに、様々な生きものが暮らしています。この多彩な自然環境と生きものは、それぞれ相互につながり、長い長い年月を経て、お互いになくならない関係が構築されました。この「様々な生きものとそのつながり」のことを「生物多様性」といいます。生物多様性には、「生態系」の多様性、「種」の多様性、「遺伝子」の多様性という3つの多様性があるといわれています。

生態系の多様性（いろいろな自然がある）



種の多様性（いろいろな種類の生きものがいる）



遺伝子の多様性（同じ種でも個性がある）



今、ものすごいスピードで生物多様性が失われている

現在、過去に類を見ないスピードで生物多様性が失われています。過去にも自然現象などの影響により大量絶滅が起きていますが、現在は第6の大量絶滅と呼ばれています。人間活動による影響が主な要因で、地球上の種の絶滅のスピードは自然状態の約100～1,000倍にも達し、世界の生物多様性は過去50年で73%損失したという報告もあります。これにより、たくさんの生きものたちが危機に瀕しています。

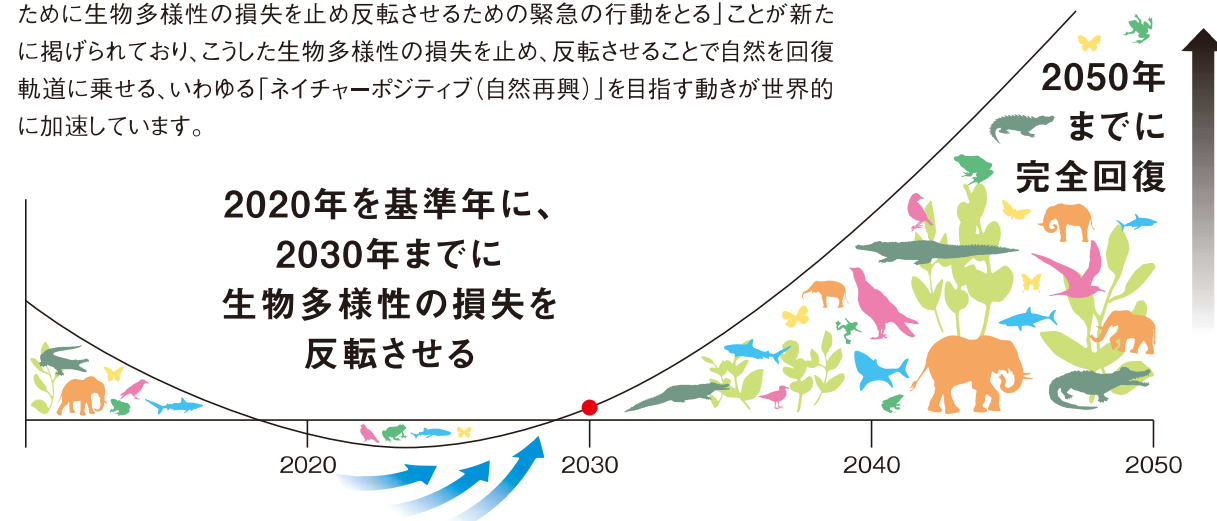
世界の人々で「ネイチャーポジティブ」を目指そう！

2022年にカナダ・モントリオールで開催された生物多様性条約第15回締約国会議（COP15）において、世界の生物多様性を保全する、2030年までの国際目標を定めた新たな枠組みである、「昆明・モントリオール生物多様性枠組」が採択されました。

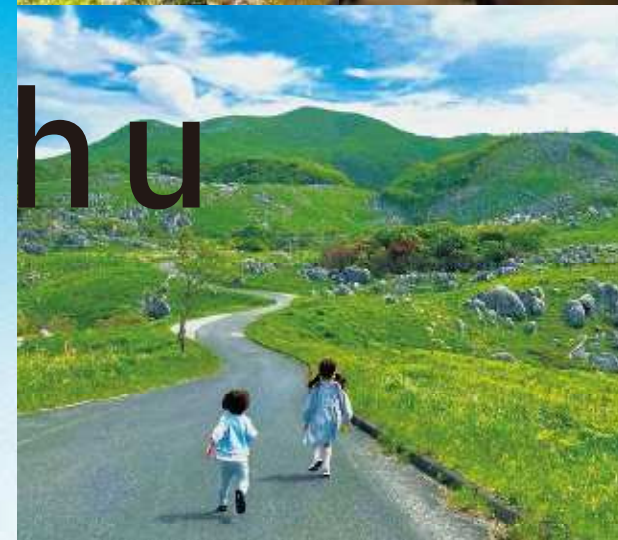
この枠組みでは、2030年までのミッションとして、「自然を回復の軌道に乗せるために生物多様性の損失を止め反転させるための緊急の行動をとる」ことが新たに掲げられており、こうした生物多様性の損失を止め、反転させることで自然を回復軌道に乗せる、いわゆる「ネイチャーポジティブ（自然再興）」を目指す動きが世界的に加速しています。



「昆明・モントリオール生物多様性枠組」採択時の様子
出典:環境省



Urban Nature Kitakyushu



北九州市生物多様性戦略 2025-2030 | 概要版

令和7年5月

基本施策/基本指標/Our Actions

基本目標 生物多様性を大切にする価値観の形成

1

生物多様性に対する市民の理解を深め、人と自然とのつながりを大切に思う価値観を醸成します。

- 民間企業、教育・研究機関、地域コミュニティ等と連携して、市民が自然や生き物と触れ合う機会を創出し、関心を深めます。
- 生物多様性の保全・回復に貢献する行動やライフスタイル(食品ロスの減少、地産地消の推進など)への転換を促します。
- 都市に近接した豊かな自然(アーバンネイチャー)という特徴を活かし、市内の自然環境の魅力発信を強化します。

生物多様性に関する
市民の認知度

60%

(2023年度:28.8%)

生物多様性保全につながる
活動*への参加率

50%

(2023年度:26.6%)
※組織的な活動への参加に限らず、個人で日常的に
生物多様性保全につながる行動を行っている方を含む

市民1人1日あたりの
家庭ごみの排出量

420g以下

(2023年度:433g)

基本目標 生物多様性の適切な保全と回復

2

北九州市の生物多様性を保全するだけでなく、回復に向けた取組を推進します。

- 民間企業等と連携して、OECMの拡大に取り組みます。
- 希少種の保全や特定外来生物の防除に取り組みます。
- 里地里山の回復など、生物多様性の保全・回復に貢献する取組を行う市民や民間企業等をサポートします。

陸地の保全地域 ※数大

30%

(あと約250haの追加が必要)

(2023年度:29.5%)

※保全地域:保護地域 + OECM

自然共生サイトの認定数
(累計)

5カ所

(2023年度:1カ所)

生物多様性保全につながる
活動*への参加率(再掲)

50%

(2023年度:26.6%)
※組織的な活動への参加に限らず、個人で日常的に
生物多様性保全につながる行動を行っている方を含む

基本目標 自然を活用した多様な課題の解決

3

豊かな自然を活用した、市の魅力向上や持続可能な社会の実現等の多様な課題を解決することで、市の成長へとつなげます。

- 戦略を推進し、自然を切り口に多様な関係者が様々な課題解決を行うための拠点やネットワークを設置します。
- カーボンニュートラルやサーキュラーエコノミーと統合的にネイチャーポジティブを推進します。
- 持続可能な環境保全型の農林水産業を拡大します。
- 適切な間伐による森林や竹林の管理を行います。
- ネイチャーポジティブ経営を推進します。
- 自然の魅力を体感できる施設の利用者数を増やします。
- グリーンインフラを活用した防災や適応策等を推進します。
- 生物多様性の魅力を活かした観光や農林水産業等を振興します。
- ネイチャーポジティブの取組を通じて、観光客、移住者、進出企業の増加に貢献します。

ネイチャーポジティブ宣言への
参加団体数の増加

30団体

(2023年度:0団体)

ネイチャーポジティブ経営に
取り組む市内企業数

30企業

(2023年度:0企業)

Our Actions 北九州市の自然を守る行動

私たちにできること

生物多様性を守るために、私たちができることはたくさんあります。

日々の暮らしの中で、一人ひとりが少しの工夫や心がけを行うことが生物多様性を守ることに繋がります。

そして、私たち一人ひとりの意識や行動が、さらに大きな活動へと発展していきます。

そのため、まずは私たち一人ひとりが、「日々の生活の中で無理なくできること」を考え、行動していくことが重要です。

Action

1 たべよう

地元でとれたものを食べ、
旬のものを味わいます。

地元の食材や旬の食材を
選ぶよう!

Action

3 つたえよう

自然の素晴らしさや季節の移ろいを感じて、
写真や絵、文章などで伝えます。

生物多様性を知ろう!
みんなに伝えよう!

Action

2 ふれよう

自然の中へ出かけ、動物園、水族館や植物園
などを訪ね、自然や生きものにふれます。

自然や生きものに触れよう!
緑や花を育てよう!

Action

4 まもろう

生きものや自然、人や文化との
「つながり」を守るため、
地域や全国の活動に参加します。

保全活動に
参加してみよう!

Action

5 えらぼう

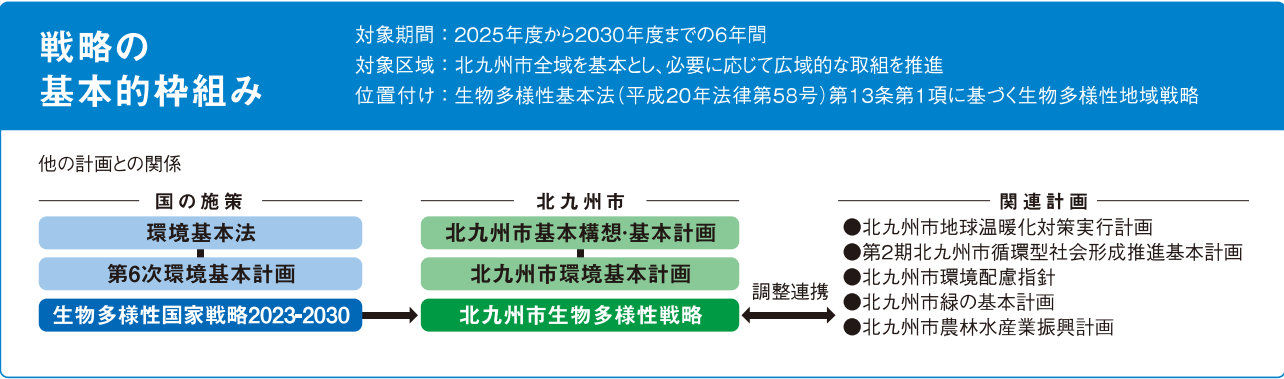
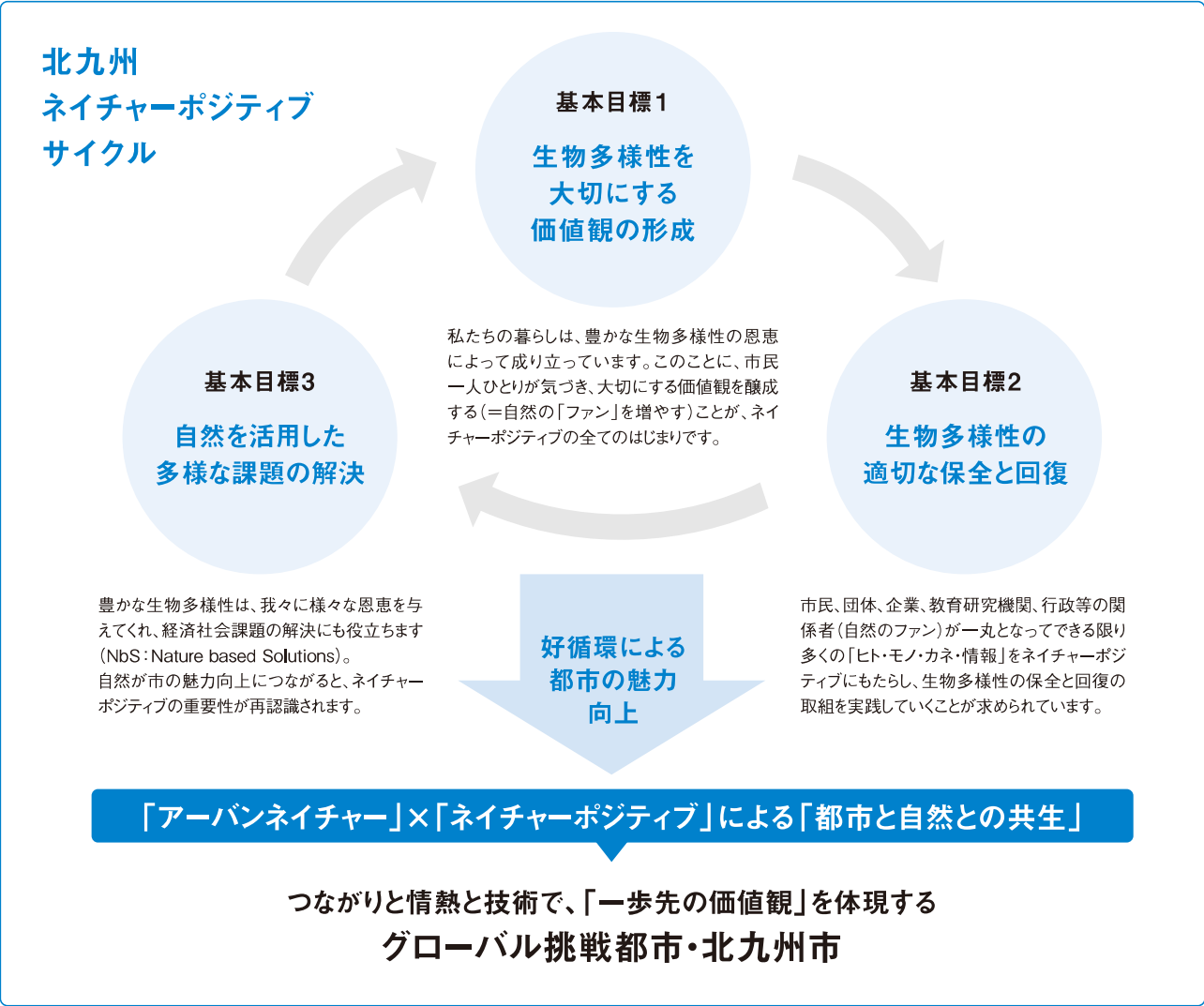
日々の生活で環境に優しい
行動を選択します。

環境に優しい商品を選ぶよう!
ごみを減らそう!

北九州市生物多様性戦略20 25 - 2030の基本的事項

基本方針

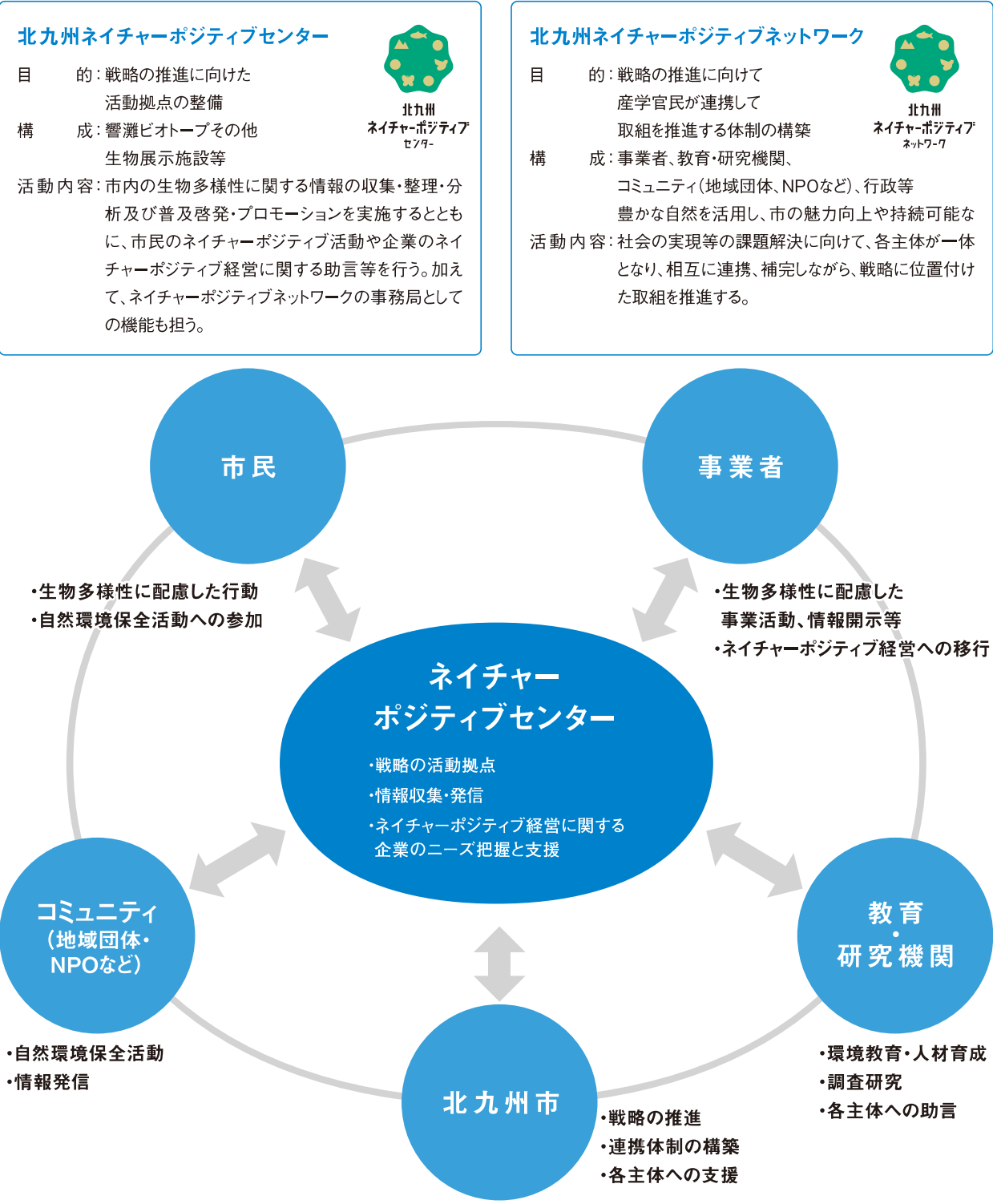
- 北九州市の生物多様性を適切に保全・回復し、持続可能な方法で利用するとともに、その魅力を効果的に発信することで、市民が自然に触れ、楽しむ機会を増やします。
- また、自然を活かした地域づくりを通じて、都市ブランドの向上を図り、市のイメージアップや発展につなげます。
- さらには、生物多様性に関する企業ニーズを先取りし、ネイチャーポジティブ経営への移行を推進することで、市内企業の価値向上や競争力強化に貢献します。



推進体制

戦略の推進体制として、**北九州ネイチャーポジティブネットワーク**を創設するとともに、その中心的機能として、**北九州ネイチャーポジティブセンター**(※)を設置します。

※「地域における生物の多様性の増進のための活動の促進等に関する法律(令和6年法律第18号)」に基づく、「地域生物多様性増進活動支援センター」として位置づけます。



北九州市の生物多様性

工業を主体として産業都市として成長し、九州を代表する大都市として発展を遂げてきた北九州は、先人が守り育ててくれた、都市に近接する豊かで面白い生き物や自然、いわば**アーバンネイチャー**にあふれる街です。

北九州市の
生物多様性の
特徴

| Feature01 |
**3つの
海**
響灘・関門海峡・周防灘

| Feature02 |
**3つの
国立・国定公園**
瀬戸内海国立公園・
北九州国定公園・玄海国定公園

| Feature03 |
市域面積の
約**4割**が
森林

| Feature04 |
**渡り鳥の
十字路**
日本列島を縦断 ×
日本一大陸間を横断

| Feature05 |
希少な生物の
宝庫
平尾台・曽根干潟・
響灘ビオトープ



D 関門海峡

自然の恵みと多様な生きもの

寿司をはじめとした世界に誇る北九州市の食も、豊かな自然の恵みです。そして、身近なところにある様々な自然に、個性豊かな多様な生きものが生息しています。



豊前本ガニ (ガザミ)



合馬たけのこ



若松潮風®キャベツ



関門海峡たこ
(マダコ)



寿司



チュウヒ
(環境省:絶滅危惧IB類、
福岡県:絶滅危惧IA類)



ズグロカモメ
(環境省:絶滅危惧II類、
福岡県:絶滅危惧II類)

トバタアヤメ
(福岡県:野生絶滅)

ベッコウトンボ
(環境省:絶滅危惧IA類、
福岡県:絶滅危惧IA類)



カゼトゲタナゴ
(環境省:絶滅危惧IB類、福岡県:絶滅危惧IB類)

カブトガニ
(環境省:絶滅危惧I類、
福岡県:絶滅危惧IA類)



カヤネズミ
(福岡県:
準絶滅危惧)



I 水環境館



J 山田緑地



K 曽根干潟



A 若松北海岸



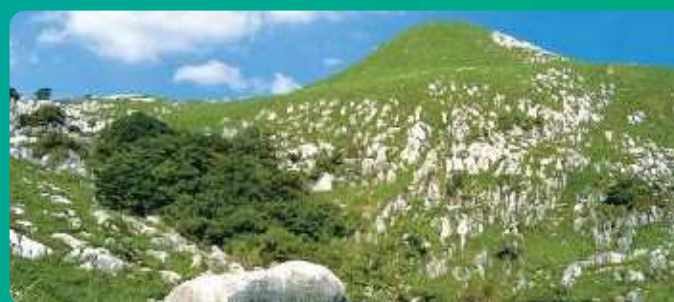
E 血倉山



F ホタル



G 合馬の竹林



H 平尾台



C 北九州市
響灘ビオトープ



B 響灘緑地
(グリーンパーク)

